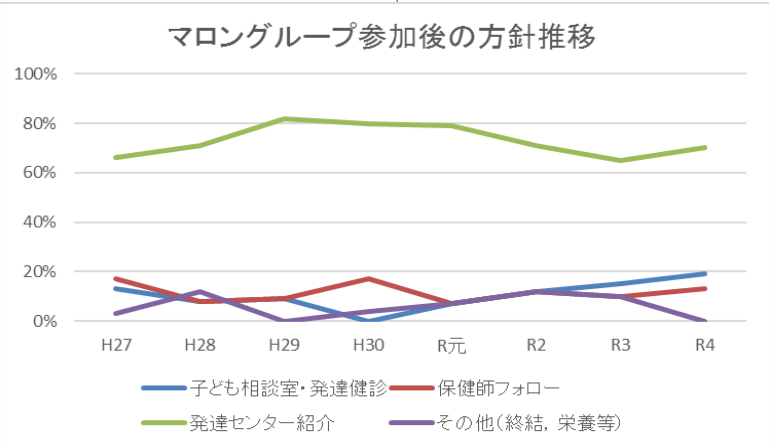
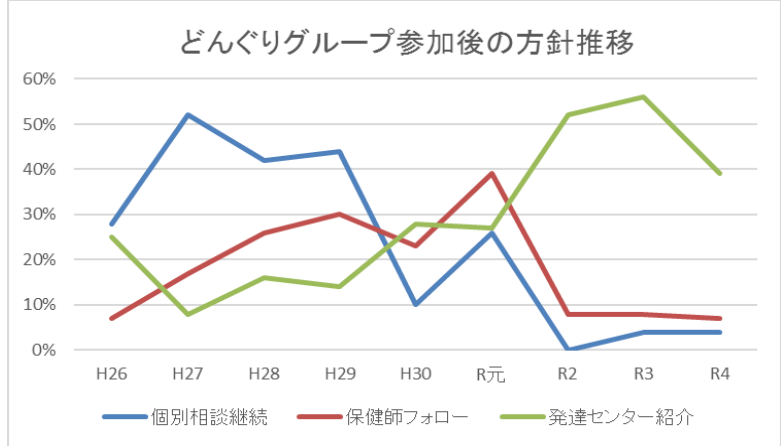


(1) 各グループの概要

現状（～R5年度）									改編後（R6年度～）						
	開始年度	グループの目的	対象者	定員・参加回数 開催頻度	現在の 待機期間	参加後の方針の割合の変化（H26～R4） ★R3年度からは、1月時点までの数値 マロンについてはグループ開始年度からの統計	託児	その他（運営スタッフ職 種、個別相談有無）		グループの目的	対象者	定員・参加回数 開催頻度	託児	その他（運営ス タッフ職種、個別 相談有無）	
ぐ ど ん ぐ り	平成3 年	育児の問題の中でも特に子 どもと一緒に遊ぶことを苦 手とする母親に対して、遊 びの楽しさの体験を得るこ とと、他の親子との交流に より育児の大変さを共有す ることで、心理的負担の軽 減を図る。	1歳6か月～2歳 ①育児不安のある保護者 ②発達が気になる児の対応に 困っている保護者	8組 ひとり連続6回 隔週、随時入れ替わり 制	1～3か月	・個別相談継続【心理のみ】 H26：28% H27：52% H28：42% H29：44% H30：0% R1：26% R2：0% ★R3：4% R4：4% ・保健師フォロー H26：7% H27：7% H28：26% H29：30% H30：23% R1：39% R2：8% ★R3：8% R4：7% ・発達センター紹介 H26：25% H27：8% H28：16% H29：14% H30：28% R1：27% R2：52% ★R3：56% R4：39%	あり 2か月～ 就学前	＜スタッフ＞ ・保健センター：CP2 名、保育士2名、保健師 1名 ・個別相談あり1回	➡	就 学 前 グ ル ー プ	(1)育児における心理的 負担の軽減を図る。 (2)保護者と子どもが、 さまざまなプログラムの 経験を通して、子どもへ の関わり方を学び、日常 生活に活かせるように保 護者の育児力の底上げを 図る。 (3) 児の発達(療育の必要 性)を見極め、必要に応 じて発達センターに紹介 する。	1歳6か月～2歳代 ①児の発達は気に ならないが、育児 不安のある保護者 ②発達が気になる 児の対応に困っ ている保護者	8組 ひとり連続6回 隔週 随時入れ替わり 制 曜日：週2日 （選択制）	あり 2か月～就 学前	＜スタッフ＞ ・保健センター： CP1名、ST1名、 保育士2名、保健 師1名 ・個別相談あり 1～2回
	マ ロ ン グ ル ー プ	昭和61年	(1) 保護者と子どもが、さ まざまなプログラムの経験 を通して、子どもへの関わ り方を学び、日常生活に活 かせるように保護者の育児 力の底上げを目的としてい る。 (2) 児の発達(療育の必要 性)を見極め、必要に応じ て発達センターに紹介す る。また発達センターから も利用の紹介できる育児支 援グループである。(3) 発達センターの職員と協働 運営することで、継続した 支援ができるフォロー事業 である。	1歳6か月～2歳前後 （グループ導入時期は相談員 が考慮） ①療育の見極めの必要な児 ②児の発達の特徴は気になっ てはいるが、発達センターへ の相談がしにくいと感じてい る保護者	8組 ひとり連続8回 隔週、2か月ごとに5組 が入れ替わる	1～2か月	・発達センター利用 H27：66% H28：71% H29：82% H30：80% R元：79% R2：71% ★R3：65%R4：70% ・保健師フォロー H27：17% H28：8% H29：9% H30：17% R元：7% R2：12% ★R3：10% R4：13% ・子ども相談室・発達健診 H27：13% H28：8% H29：9% H30：0% R元：7% R2：12% ★R3：15% R4：19% ・その他（終結、栄養等） H27：3% H28：12% H29：0% H30：4% R元：7% R2：12% ★R3：10% R4：0%	あり 2か月～ 就学前			＜スタッフ＞ ・保健センター：CP1 名、ST1名、保育士2 名、保健師2名 ・発達センター：OT1名 （年間4回） ・個別相談あり1～2回 ・保健師の家庭訪問あり	3 健 後 フ ォ ロ ー			
グ る う み グ ル ー プ	平成9 年	育児の問題の中でも特に子 どもと一緒に遊ぶことを苦 手とする母親に対して、遊 びの楽しさの体験を得るこ とと、他の親子との交流に より育児の大変さを共有す ることで、心理的負担の軽 減を図る。	3歳～ （グループの流れに乗れる児 は2歳6か月～OK） ①育児不安のある保護者 ②発達が気になる児の対応に 困っている保護者	8組 ひとり連続6回 隔週、随時入れ替わり 制 ※R4年度までは、6月 頃まで定員割れしてい たため、どんぐりの待 機者をくろみで受け入 れていた。	R5年度4月 ～現在まで定 員割れが続い ており、3～ 6組/回程度 である。	・個別相談継続 H26：50% H27：54% H28：43% H29：57% H30：30% R1：36% R2：26% ★R3：40% R4：52% ・保健師フォロー H26：22% H27：17% H28：27% H29：31% H30：28% R1：39% R2：16% ★R3：28% R4：22% ・発達センター紹介 H26：19% H27：8% H28：18% H29：14% H30：20% R1：27% R2：26% ★R3：24% R4：26% ・終結 H26：2% H27：8% H28：6% H29：4%、H30：26% R1：6% R2： 16% ★R3：8%、 ・すこやか H26：7% H27：0% H28：2% H29：0% H30：0% R1：9% R2： 5% ★R3：0% R4：0% ・転出 H26：2% H27：2% H28：4% H29：2%H30：0% R1：3% R2：0% ★R3：0% R4：0%	あり 2か月～ 就学前	＜スタッフ＞ ・保健センター：CP、保 育士、保健師 ・個別相談あり1回							



(2) 市内幼稚園の状況

保育料無償化	対象
32,000円	満3歳児クラス(3歳になった月) から

R5.8.14時点

	幼稚園名	年少・年中・年長	満3歳児	プレ保育 (2歳児クラス)	プレ保育 (1歳児クラス)
市内	マリアの園	○			
	桐朋	○			
	白菊	○	○	○ 週2回	
	若竹	○	○		
	マルガリタ	○	○	年間19回	○(歩けるようになった) 年間14回
	保恵	○		年間30回	
	つつじがおか	○		12回/半年	
	多摩川	○	○ (誕生月の翌月から)	年間18回	
	星美	○	○	年間11回	○ 年間11回
	たちばな	○		年4回	
	染地	○		年8回	
	仙川かおる	○			
	駿河台大学第	○		年間29回	
	白糸台	○	○	月2回/9ヵ月	○ 月2回/9ヵ月
市外	梨花	○	○	週1回	
	三鷹中原	○	○	週1回	
	三鷹みずほ	○		年4回	
	三鷹若葉	○		年間30回	
	三鷹双葉	○	○	年間30回	
	三鷹長久寺	○		年間27回	

グループ年間参加者実数			
	どんぐり	くるみ	マロン
H26	63	48	28
H27	65	46	29
H28	62	49	24
H29	57	49	22
H30	40	39	24
R1	41	39	30
R2	29	29	23
R3	31	27	27
R4	33	28	32